

女性にやさしいハンドツール 店舗1階に特設コーナーを設置

石福が新たな需要に素早く対応



宝飾品パーツのパイオニアとして御徒町で6000アイテムの充実した品揃えに加え、特注品パーツにも対応する石福ジュエリーパーツ(株)(東京都台東区、山本孝広社長)が、新たな試みとして「女性にやさしいハンドツール」の展開を5月より開始。店舗1階の壁際にハンドツールコーナーが設置された。

ニッパー、ペンチ、ヤットコ、リードペンチなど様々なハンドツールが100アイテム強。すべてが宝飾加工に必要なハンドツールとなっていると共に、女性でも使いやすいサイズを揃え、握り具合も柔らかな使い心地のものを中心に揃えている。

山本社長は「最近では、女性のクラブトマンが増えており、宝飾品パーツをお求めになると同時に、ちょっとしたハ

ンドツールの要望が増えてきたことに、すべて日本製で、宝飾にかかわらずメカ関係のアイテムも取り入れ女性の手にも馴染むアイテムも揃えました」と説明。また、コーナー設置には小売の店舗視察も行ったとし「お客様の商品を傷つけないようにするための道具選びや、店舗に置いて見栄えするツールとしても利用してもらいたい」と語った。

注目商品としては、チェーンのコマに丸カン等が入らない場合に、コマを広げるプライヤー(目打ちプライヤー)が、コマを簡単に広げられ効率も上がるという購入者が増えているとのこと。調整ネジで深さも調整できる。また、パーツごとに入れても取り出しやすい形状になっているボックス型パーツケースも復活商品として新発売したほか、店頭でも映えるツールスタンド(台)の販売も行っている。

ハンドツールコーナーでは全ての商品を手に取り試すことが可能。使い心地を試すためのテスト用針金も用意されているので、選びやすさも追求されている。



に並ぶ列がビルの外まで伸びた。東京や神奈川などから参加した検定員約50人が受検者を指定の席に誘導したため大きな混乱もなくスムーズに進められた。

検定終了後、「追い込みで勉強したこともありだいたい回答できた」と自信をのぞかせた人がいた一方、「想定外の問題が出題された。合格できるかどうか」、「ふだんの業務で使わない設問が難しかった」とレペルの高さやうかがわせる声もあった。鯖江会場(申込者=1級12人、2級52人、計64人)は、めがね会館で実施。申込者全員が受検した。受検者は理事会室と3階会議室に分かれて入室。それぞれ指定の席に着いて緊張した面持ちで開始時刻を待った。

富山県から訪れた小売店は「問題文の分りにくいものがあり満点ではないが、概ね解けた」と自信をのぞかせ、他県の同じチェーン店店員と受検に臨んだ県内の販売員は「思ったより難しかった。国家資格なので販売の後ろ盾となるもの。新たな資格としてみんなで挑戦した」と話していた。

なお、翌日には試験問題と解答が指定試験機関である(公社)日本眼鏡技術者協会のホームページで公開された。



【眼鏡記者会共同】史上初の「眼鏡作製技能士・学科試験」が4月20日午後2時から、全国8会場で一斉に実施された。受験申込者数は合計1,770人だったが、体調不良などによる欠席者も若干あった。

東京会場(申込者数:1級318人、2級477人、計795人)は、新宿区のTKP市ヶ谷カンファレンスセンターで



行なわれた。早めの来場を呼び掛けたこともあり午前中から受検者が来場したが、午後1時過ぎにはエレベーター

プライダグジュエリーやファッションジュエリーの企画・製造、卸・販売・直営店の運営を担うビジュピコグループ(東京本社=東京都台東区上野、石部高史社長)は、企業規模の拡大及び社員数増加に伴い千代田区岩本町にビジュピコ第3ビル(神田事務所)としてオフィスビルを増床。5月9日より、PRマーケティング部、DX推進室、法務部が移転し新体制となっている。

同社は、今年4月の時点で社員数が500名近くとなり、直営店舗も50店舗を超えた。また、スイス高級時計ブランド「BEDAT&CO」の日本総代理店をはじめ、ホールセール

複数の新規事業の拡大に伴い ビジュピコグループがオフィスを増床

今年末には新業態のジュエリーショップを出店予定

のビルを購入し、新業態のジュエリーショップ及びオフィス事業を増床を予定している。

増設されたオフィスの新住所は、〒101-0032東京都千代田区岩本町2丁目8-5(オフィスフロアは3F及び4F。2Fはミーティングエリア、1階は飲食店事業を予定)。新電話番号03-5829-8773、新FAX03-5829-8774。

ションの大切さも改めて感じました。このような背景のもと、現在のコロナ禍において、オフィスを増床することは稀であると思いますが、今回の増床はアフターコロナも見据え、コミュニケーションの価値を大切にしながら、今後のグループの成長と事業領域の拡大に向けて取り組むためのものです。

また、弊社は働き方改革にも取り組んでおり、ビジュピコグループはこれからも組織力を高めながら時流にあった社内制度・オフィス環境の実現に向けて取り組んでまいります」と説明している。

さらに、2022年末には台東区・蔵前エリアに地上9階建て

のビルを購入し、新業態のジュエリーショップ及びオフィス事業を増床を予定している。

増設されたオフィスの新住所は、〒101-0032東京都千代田区岩本町2丁目8-5(オフィスフロアは3F及び4F。2Fはミーティングエリア、1階は飲食店事業を予定)。新電話番号03-5829-8773、新FAX03-5829-8774。

香港内第3位のエリアに アイプリモがショップをオープン

日本およびアジア諸国で122店舗のプライダグリング専門店を展開するアイプリモ(プリモグローバルホールディングス(株))は、香港の元朗区にある大型商業施設Yuen Long YOHO MALL(元朗形影)に、5月31日、「I-PRI-MO Yuen Long YOHO MALL Store」をグランドオープンする。

元朗区は香港の新界にある行政区の1つで、近年急速に発展している注目度の高いエリア。現在も新規開発中の住宅が多く、2020年末時点で香港内第3位となるおよそ65万人が暮ら

ている。「Yuen Long YOHO MALL(元朗形影)」は、2015年9月に開業したショッピングモールで、元朗区内唯一の大型商業施設として高い知名度を誇る。映画館やスーパーマーケットも有しており、インターナショナルブランドを含めて320を超える店舗が軒を連ね、宝飾ブランドも多数出店をしていることから、プライダグジュエリーを採る顧客による買い回り効果も期待できる。また、MTR屯馬線の元朗駅直結というアクセスの良さもあり、元朗区の中心部として集客力が期待され、アイプリモのさらなる認知拡大効果が見込まれている。

世界限定 アーガイル閉山記念コインを フェスタリアHDが国内独占販売

フェスタリアホールディングス(株)は、カナダ王室造幣局(ロイヤルカナディアンミント)が発行するアーガイル鉱山閉山記念コインの国内独占販売権を取得したことを発表。世界限定枚数で3種類435枚のみが発行され、そのうち国内では2種類24枚のコインが発売される予定となっている。

同社は「日本における販売総代理店に指名されたことは大変名誉なこととして、当社が築き上げてきたジュエリーとしての実績が世界的に評価されたものと受け止めています。今後も世界の主要ブランドとのパートナーシップを通じて、最高品質の商品や顧客体験に資する革新的なサービスを提供することに、更なるジュエリー業界への貢献を深めてまいります」とコメント。ま



た、本国カナダでは5月4日にプラチナ素材の「Grandeur」(日本販売価格:968万円)が瞬時に完売したと伝えている。

国内で販売されるコインは、アーガイル産ピンクダイヤモンド30pcs(0.34ct)、プラチナ素材、2オンス、直径42mmの「グランドデュール」1枚、販売価格968万円(世界限定30枚)と、アーガイル産ピンクダイヤモンド5pcs、K24、1オンス、直径30mmの「トレジャー」23枚、販売価格220万円(世界限定400枚)の2種類。発売日・販売方法は未定。

同社は「日本における販売総代理店に指名されたことは大変名誉なこととして、当社が築き上げてきたジュエリーとしての実績が世界的に評価されたものと受け止めています。今後も世界の主要ブランドとのパートナーシップを通じて、最高品質の商品や顧客体験に資する革新的なサービスを提供することに、更なるジュエリー業界への貢献を深めてまいります」とコメント。ま



「ポンテヴェキオ」(Pontevechio キオ ホック)が、5月27日よりプラチナ・ギルド・インターナショナルとの共同プロジェクト「プラチナ・ウーマンコレクション」第二弾を発売する(一部6月10日発売予定。オン

ラインショップにて5月6日よりすべて先行発売)。

スペシャルジュエリーは、「寛容」という花言葉を持つ白いアザミの花からインスピレーションを得てデザインしたピアス。揺れるたびにきらめく小さな花々が耳元で輝き、夏のアップスタイルにさりげなく華を添える。その他、やわらかく水面が揺らぐようなイメージでデザインしたピアスや、夜空に瞬く月と星のシルエットをモチーフにしたピアスなどが登場する。

阪急うめだ本店で グラフがポップアップ

原石の買い付けから、カットング、研磨、ジュエリー制作まで、一貫して自社で手掛けるダイヤモンドジュエリー「グラフ」が、5月4日~11日、阪急うめだ本店1階 コトコトステージ11にて

ポップアップを開催。最新コレクション「ザグラフ ワイルドフラワー」を披露しつつ、フレッシュかつ華やかな世界観をあふれるほどの生花で表現し、それぞれ違った魅力を楽しめる緻密なデザインを紹介した。また撮影が楽しめるフォトスポットも設置された。

史上初「眼鏡作製技能士・学科試験」 全国8会場、約1700人が国家資格に挑む

【眼鏡記者会共同】史上初の「眼鏡作製技能士・学科試験」が4月20日午後2時から、全国8会場で一斉に実施された。受験申込者数は合計1,770人だったが、体調不良などによる欠席者も若干あった。

東京会場(申込者数:1級318人、2級477人、計795人)は、新宿区のTKP市ヶ谷カンファレンスセンターで

行なわれた。早めの来場を呼び掛けたこともあり午前中から受検者が来場したが、午後1時過ぎにはエレベーター



知床観光船はなぜ沈没したか 社長バッシング報道姿勢への疑問

多くの人命が失われたことを言わば、大義名分にして観光船社長への非難報道が連日おこなわれている。この非難の元になっているのは件の社長が利益を追求するあまり観光船の安全対策をおろそかにした(らしい)ということにある。確かにベテラン船長達全員を解雇し経験の浅い船長に切り替えたことも、また事故当日には観光船との無線連絡に不備があったことも事実ではあるが報道のコメントの中には事実の歪曲や誤認も含まれていて実際の事情が今一つ不分明なのである。がそんなことにはお構いなしに各メディアや識者たちが洪水のように非難競争に

明け暮れていて、その世界に取り込まれると今回の事故が社長の言わば強欲によって起きたような錯覚に陥る。ベテラン船長なら事故は起きなかつたはずだと誰もが考えてしまう仕掛けになって

いる。

そうだろうか 事故当初から疑問なのが「観光船はなぜ沈没したのか」。はっきりしているのは「エンジンが停止して前の方から船が沈みはじめていた」という無線連絡だけである。

この事実から想定される船の沈没原因は何だろうか。なぜエンジンが突然停止したのか。なぜ船の前方から沈むのか。なぜ後方からではないのか。船の技術的専門家のコメントを訊きたいと思ったが自分の知る限りではなかった。事故の現場は風波とも高く出航すべきではなかったという指摘もあるが、果たして19トンの船というものはその

お店とお客様の橋渡しができる!!
販売員さんご紹介します!

BICO・GHI株式会社
EMシーゾーマネキン紹介事業部
東京 TEL:03-3409-6954
札幌 TEL:011-219-0758
大阪 TEL:06-6348-1020

程度で沈没するものだろうか。素人なりに調べてみると今の船はなかなか転覆しないような構造になっているという。無線からも横波を受けてひっくり返った状況とは違う。天候の急変と事故との因果関係ははっきりしない。またこの観光船は以前座礁事故を起こしている。その時のキズが広がった可能性はあるだろうが、そうした場合は必ず検査を受けないと運行ができないのだという(社長の記者会見から)。この検査の見落とし、不備が事故につながったとすれば責められるべきは検査機関(行政か民間かはともかく)ではないのか。調べるべきこと、報道すべきことは多々あるのに社長バッシングでは事故の核心に迫れるとはとても思

貧骨
cosmoloop.22k@nifty.com

BEDAT & CO
GENEVE

ビジュピコ
BYOUPIKO

日本総代理店: 株式会社 G-T-B-T ベタ事業部 TEL 03-5846-8592